

親子であそぼう会開催

親子でふれあい遊びや体を動かす遊びをして楽しい時間を過ごしましょう。

開催日時 2月9日(金)午前10時～11時30分
開催場所 プラム・カルコア太宰府(中央公民館)多目的ホール
対象者 0～6歳(就学前)の子どもとその保護者
定員 15組
持ってくるもの お茶・タオルなど
申込期間 1月9日(火)午前9時～2月6日(火)午後5時
申込方法 電話・メール・窓口
問い合わせ 子育て支援課 子育て応援係 ☎(919)6001
✉ kosodate@city.dazaifu.lg.jp



令和5年1月生まれ

おめでとう1さい

応募方法

誕生日の前々月15日まで、電話または市ホームページで受け付けています。
(例)誕生日が令和5年2月の人は、12月15日までに応募してください。
経営企画課広聴広報係
☎(921)2121(内線514) HP ページID:2633



ホームページ



8日 はしむら ひかり 橋村 光莉ちゃん



20日 へい ま ゆず は 平間 柚羽ちゃん



12日 ひ だか あお は 白高 葵晴ちゃん



15日 ます だ こ た ろ う 柁田 琥太郎ちゃん



10日 く ま と お り 久間 柊季ちゃん



31日 ふじもと いつき 藤本 樹ちゃん

にこにこ通信



「手づかみ食べの大切さ」



離乳食後期(9カ月～11カ月頃)になると、赤ちゃんは自分で食べ物をつかんで口へ運ぶようになります。「手づかみ食べ」の動きは脳の発達にもいい影響があるといわれています。今回はその大切さをお伝えします。

まず、目で食べ物を認識し、手でつかんで感触を感じます。次に口に運ぶことで、自分の口の位置やどのくらいの量が入るかを学習します。この一連の動きで身体のさまざまな部位を動かして、脳の広範囲を刺激するといわれています。

お座りが安定し、一定の時間座ることができる、また、手でしっかりつかむことができるようになったら手づかみ食べを始めましょう。はじめは上手につかめなくて、口に入れることが難しいこともあると思いますが、一緒に食べる人が食べる姿を見せるなどして繰り返すうちに上手になっていきますので、温かく見守ってあげてください。

手づかみ食べ練習のポイント

- ・片付けやすいように、机の下に新聞紙やレジャーシートなどを敷く。
- ・汚れてもいい服装または、エプロンを使用する。スモック型がおすすめです。
- ・はじめのうちは、手づかみ食べ用と食べさせる用の食材を用意しておく。
- ・食材の大きさは、つかみやすいサイコロ状やスティック状のもの。
おにぎりは一口サイズのものから始めていきましょう。



子育て支援課 子育て応援係 ☎(919)6001